

報道関係者様 各位

ネットクリアシステムズ株式会社
(<http://www.netcleus.co.jp>)

ネットクリアシステムズ、OKIとNGN向けネットワークLSI共同開発へ

ネットクリアシステムズ株式会社(本社:神奈川県藤沢市、代表取締役社長 丸山修孝、以下ネットクリア)は沖電気工業株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 篠塚勝正、以下 OKI)と提携し、組込み系ソフトウェアを高速に動作させる RAPS 技術を提供することにより NGN 向けネットワークLSIの共同開発を行う事に本日合意しました。

RAPS(Realtime Architectural Processing Structure)技術はリアルタイムソフトウェアを処理するCPUを含んだハードウェア技術です。マルチタスク処理とリアルタイム性が同時に求められるソフトウェアを極めて高速に動作させる構造を持っています。この構造に目的に応じたハードウェア処理ブロックを結合することにより、使用されるアプリケーションに応じた高速処理プロセッサを実現することができます。既存のマイクロプロセッサと比較すると処理効率が格段に違うため、クロック周波数を低く抑えて低消費電力化を図ることもできます。

ネットクリアでは、本年9月にRAPSをTCP/IP処理に応用し、標準的なエンベデッドプロセッサであるARM9に対して10倍の性能を達成しています(その後12倍を達成)。この処理能力により今まで多くのエンベデッド系プロセッサでは実現が不可能であったギガビットの処理を低消費電力で行わせるネットワークLSIを実現させます。

【ネットクリアシステムズについて】

ネットクリアシステムズはこれまで、LAN、WAN等通信・ネットワーク関連IPコアの独自開発を中心に事業を展開。今後はRAPS技術と従来のIPコアを組み合わせたプロトコルプロセッサLSIの開発及び販売に事業拡張してまいります。

<http://www.netcleus.co.jp>

【OKIについて】

OKIは、日本で最初の通信機器メーカーとして1881年に創立され、以来、一世紀以上にわたって「進取の精神」を原動力に技術力を培い、情報技術と通信技術の発展とともに成長してきました。情報通信・半導体・プリンタの各事業分野において他社にない強みとユニークさを活かした商品・サービスを提供しています。「ネットワークソリューションのOKI」を企業ビジョンに掲げ、ユビキタスネットワーク上に構築される、差別のない「個」別化されたユビキタスサービスにあふれる「e社会(R)」の実現に、継続的なイノベーションにより貢献します。

<http://www.oki.com/jp/>

以上